

令和4年度

# 家庭学習の手引き



日光市立小林中学校

# 家庭学習のすすめ

復習すると、学校で  
学んだことが、自分  
の力になります。

**復習しよう！**

○復習しないと、すぐ  
忘れてしまいます！

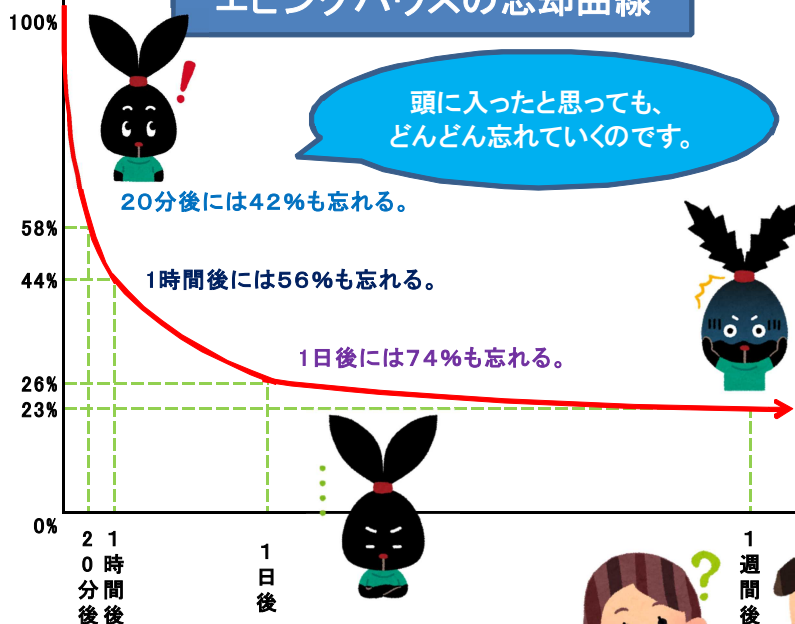


予習をすると、授業が  
楽しくなります。

**予習をしよう！**

○疑問をもって、明日の  
授業に臨もう！

## エビングハウスの忘却曲線



家庭学習を続けると、集中して  
学習できるようになります。

**計画表を作ろう！**

- 学習時間を決める。
- 生活リズムを整える。
- 目標をもって努力する。

今日からやってみよう！そして、まず3日を乗り超えよう！

めきめき力がついてきます！**学力アップ！！**

# 家庭学習の4つのポイント

## 1 家で学習する時刻を決めておく。

毎日なるべく同じ時刻に学習を始めましょう。  
それを続け、習慣になると学習することが楽になります。



計画表を  
作ろう！

## 2 最初に、まず宿題をやる。

まず宿題を片付けて、すっきりしましょう  
次は自主学習です。



復習しな  
いと忘れ  
ます！

## 3 復習はその日のうちにやる。

まず、今日学習した内容を、教科書や  
ノートで振り返ってみましょう。



復 習  
しよう！

## 4 時間に余裕があるときには、予習にも挑戦！

次に習うところの教科書を読むだけで  
も、かなり効果があります。



予 習 を  
しよう！



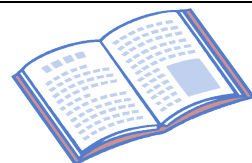
# 家庭学習のすすめ

復習しよう！



学習内容が定着し、  
確実に力がつきます！

1 まず、宿題を済ませましょう。



2 今日、学校で学習したことを思い出してみよう。

こんな方法もあります。

- ・ 今日学習したことを、お家の人に教えてあげる。
- ・ 今日の学習を思い出しながら、復習用ノートに書き出してみる。  
その後、授業のノートと比べてみる。



3 教科書、ノート、プリントなどを見直しましょう。

- ・ 授業のノートに、書き間違いや書き落としがあれば、直したり、書き込んだりしておきます。
- ・ 分からない言葉等は、辞書などで調べます。



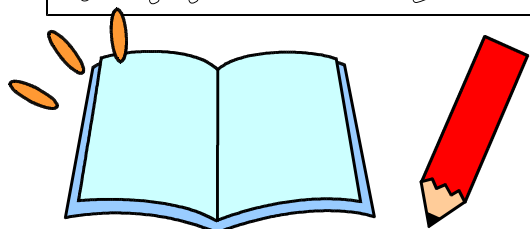
4 問題、課題を解いてみましょう。

- ・ できている、わかっている問題は、さらっと目を通す。
- ・ できなかった、わからなかった問題を大切にする。

→ 5分考えてもわからない問題は、学校の先生に教えてもらいましょう！

# 家庭学習のすすめ

予習しよう！



- 学習する内容がわかっているので、授業が楽しくなります。
- 自分の「わからないこと」がはっきりしているので、授業に集中して臨める。

1 明日の授業で学習する教科書のページを読む。

2 大切な箇所に線を引き、わからない所に印をつける。

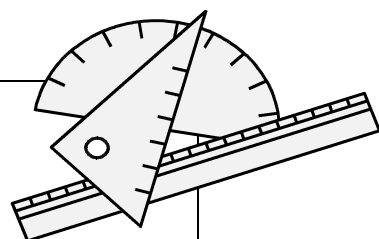
ここがポイント

- ・ わかるところ、わからないところを明らかにして、授業に臨みましょう。

3 わからない言葉、単語などを、辞書で調べましょう。

4 問題、課題を解いてみましょう。

- ・ 問題、課題が解けなくても大丈夫です。  
どの問題がわからないかを、明らかにしておきましょう。



- ・ 教科によって、また、先生の授業の進め方によって、予習のやり方は変わってきます。詳しくは、担当の先生に聞きましょう。

# 学習のポイント

## 1 年生

### 1 学習習慣の確立

- ・毎日固定した学習時間を確保する。
- ・宿題はその日のうちに済ませる。
- ・苦手な教科の予習、復習をする。

### 2 わからないことをそのままにしない。

- ・問題に取り組んでいてわからなくなった時は、わかるところまで戻ってやり直す。
- ・間違ったところをもう一度やり直す。
- ・どうしてもわからないところは、先生に聞き、あきらめずわかるまで取り組む。



## 2 年生

### 1 自分なりの学習方法を確立する。

- ・学習方法が自分に合っているか確認する。
- ・結果を検証し、学習方法を改善する。

### 2 不得意教科を克服する。

- ・家庭学習では、不得意教科の復習を中心に行う。
- ・どこからわからなくなったのかをしっかりと把握する。



## 3 年生

### 1 1、2年生の復習と日常の学習をバランスよく行う。

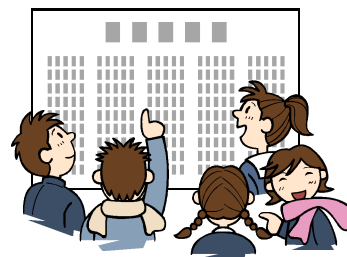
- ・定期テストや実力テストにむけて計画的に学習を進める。
- ・日頃の授業を大切にして、基礎・基本を確実に身に付ける。

### 2 進路についての目標を持ち、学習に取り組む。

- ・高校の一日体験学習や学校説明会に積極的に参加する。
- ・志望校の出題傾向を調べて、過去問に取り組む。
- ・試験科目の中で、特に不得意な教科の学習に力を入れる。

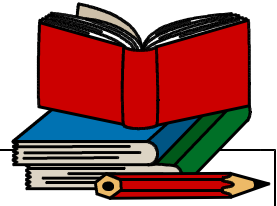
### 3 生活のリズムを整える。

- ・部活動を引退したら、生活のリズムを見直す。
- ・体調管理に気をつける。



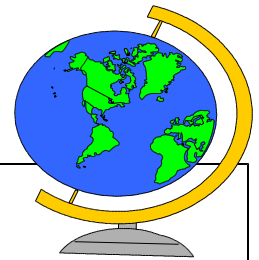
# 各教科の学習方法

## 国語



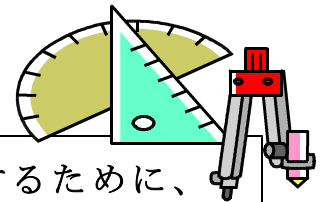
- わからない語句・漢字は辞書で調べておこう。
- 漢字テストの準備をしよう。
- 漢字は書けるようになるまで繰り返し練習しよう。
- その日に学習した範囲を、もう一度読み直そう。
- ワークで学習し、答え合わせをしよう。  
(工夫して繰り返し取り組むとよい)
- 可能であれば、問題集を用意して、問題を解くことに慣れよう。

## 社会



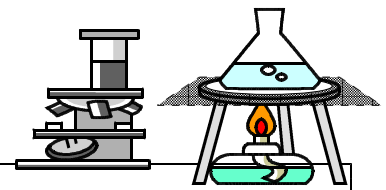
- 家庭学習でワークを提出する時、  
「本紙に書き込む」→OK 「学習ノートに書き込む」→NG  
※ワークは受験勉強でも使えるものなので、書き込むのはオススメしません!
- ワークをひたすら自主学習のノートに解く(石川的には1番おすすめ)
- 重要語句を自分の言葉で説明。(例)織田信長…楽市楽座。本能寺の変で死。
- 地図をかいて地形をまとめる、年表をつくるなど。

## 数学



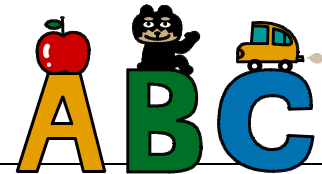
- その日に学んだ内容を振り返ったり定着させたりするために、教科書やワークブックの問題を解き直しましょう。
- 途中の計算や考え方(説明)をしっかりと書いて、自分の考え方の過程が分かるようにしよう。
- 現在学んでいる内容の少し先の内容を事前を知るために、教科書を見て学ぶ内容を確認しておこう。

## 理 科



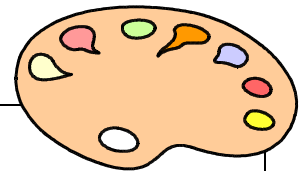
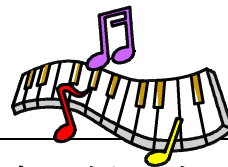
- 教科書の重要語句や実験プリントを見直す。重要語句は、意味を理解する。実験の方法や注意事項を見直し、結果から考えられること（考察）を整理しよう。
- 授業で学習したら、なるべくその日のうちにワークをやってみよう。できなかった問題は解説を見るか、先生もしくは友人に聞き、理解して後日やり直そう。（分からないままにしない）
- 日常にあふれている不思議な現象を見つけ、科学的な思考で考えてみよう。（日頃からなんで？ どうして？ を大切に）

## 英 語



- 教科書の本文をしっかり読めるようにしよう。
- 英単語をノートに何度も書いて覚えよう。そして覚えられたかテストしてみよう。できなかったら、再度練習しよう。
- 熟語は必ず例文を書いて、使い方を覚えよう。
- 教科書の本文をノートに書き写して、日本語訳を書いてみよう
- 教科書の本文の日本語訳を見て、英文が書けるように練習しよう。
- 授業で学習した新しい基本文を書いて覚えよう。
- ワークの問題に挑戦しよう。できなかったところは、もう一度復習しよう。

## その他の取組



- いろいろな曲を聞き、好きな音楽の幅を広げよう。
- 美術館、展覧会に出かけ、アートに触れよう。
- 自分や人の命を大切にし、健康でたくましい体をつくろう。
- 食生活に関心を持ち、健康によい食習慣を身につけよう。
- 地域の行事やボランティア活動に参加して、地域の人とのかかわりを深めよう。